

「新たな情報通信技術戦略の策定」に関するパブリックコメント
意見提出

1. 団体
2. 日本医療機器産業連合会 5か年戦略推進WG標準化推進SWG [Redacted]
3. [Redacted] [Redacted] Tel : [Redacted] E-MAIL : [Redacted]

(意見)

「重点施策と具体的な取組（例）との対応策」表の項目に従い、

・ 地域の絆の再生

⑥-12に関連して、

(意見1) データの交換性と共にセキュリティと保全性が担保された標準的基盤の確立が要となるが、関係する規格の国際標準化を国際的な展開、特にアジアとの連携をとりつつ推進する視点が盛り込まれるべきと考える。

⑦-16に関連して、

(意見2) インフラの整備に力点が置かれているように見えるが、システムの運用に掛かる人件費、経費の財源をどうするのか、システムが長期にわたり持続的に運用され本当に国民の在宅での医療、健康に資する制度の創設なども併せて検討をお願いしたい。心臓ペースメーカーやICD植込み患者の在宅フォローアップ等に関して一部保険適用が始まっているが、言及がないが、財源確保のためのこうした適用の拡大、条件の緩和等に関する視点を盛り込むべきと考える。

(意見3) 健康情報の活用による予防医学的効果の立証のためのデータ取得が組み込まれた具体的な事業モデル推進が含まれるべきと考える。